日本医師会認定産業医制度による単位認定予定

第3回PHR協会講演会

度化時代の - 居 報の収集と活用

2015年7月18日(土) 13:00~17:00

【会場】一般財団法人 高度技術社会推進協会 先端技術館 TEPIA ホール

▼107-0061 東京都港区北青山2丁目8番44号

【参加費】3000円(PHR会員2000円) 講演会終了後、会場TEPIA内レストランで情報交換会を行います。 (17:30~19:00)参加費3000円 参加希望者は裏面「ご連絡欄」に 「情報交換会参加希望」と記載か、事務局あてメールに記載下さい。

Employability の保持と活力ある社会に向けて、産業保健関連のビッグデータ活用が喫緊の課題となっています。 一方、保健事業活動においては、健診結果と保険診療データなどのデジタル化健康情報の蓄積をベースに、産業保健活動 とのコラボが要求されています。このように、健診機関・産業医・事業場・健保組合間のデジタル化連携は、今年度かの ストレスチェック制度開始も加わり、ますます多様化・複雑化してきています。

今回の PHR 協会講演会は、産業医科大学の東敏昭学長と、日立製作所の健康管理センタの林剛司センタ長をお招きし 最新のセンサーで収集されクラウド上に蓄積された健康情報の、活用拡大のための様々な施策をお教えいただきます。

ご多忙中ですが、産業医、産業看護職、衛生管理者等産業保健スタッフ、事業場外健診機関の関係者、及びこの分野に ご興味のあるベンダの皆様には東京外苑前の TEPAに御参集いただきますようご案内申しあげます。

13:10

1

14:10 【60分間】

ビッグデータ活用で革新する産業保健・健康管理 (基調講演)

産業医科大学 学長

敏昭

14:10

当センタにおける大規模データの活用 メンタルヘルス対策のデジタル化 株式会社日立製作所 日立健康管理センタ センタ長

剛司 先生

2 15:10 【60分間】

休憩 [20分間]

15:30 16:00

【30分間】

【40分間】

健診機関とのデジタル化連携による。中小事業所の嘱託産業医活動の試行

福岡産業保健総合支援センター(所長 (一社)PHR 協会(代表理事

16:10 16:50

PHR データの収集と健康管理への活用 【ラウンドテーブル】全講師参加

(独) 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院 院長 (一社) PHR協会 理事

※フロアからのご質問・ご意見も歓迎致します。

※参加希望の方は「PHR協会講演会申し込み」明記で info@phri.org 宛

参加者氏名 e-mailアドレス 所属先および所在地 申込日 をご連絡ください。 締め切りは7月10日です。

裏面の申込書をFAXでも結構です。 なお、客席数(200名)に限りがありますので満員となった場合は受付終了致します。

講演会に参加していただきたい人

- 1 個人健康情報を活用すべき労働衛生管理(企業)・保健事業(健保・国保)の管理者で、 メンタルヘルスとデータヘルスへの企画を検討されておられる方
- 2. 企業の安全衛生管理・健康保健組合等の一般職・医療職で、労働衛生管理・健康管理等に携わり、産業保健面・情報ネットワーク技術面から、機関間の連携を検討中の方
- 3. 産業医業務でデータ活用を考えている方
- 4. 上記分野に真剣に取り組みたいと思っている情報システム・ネットワーク企業の企画者・技術者

講演会への参加により修得できること

- 1. 産業保健連携の最新の動向と有効利用について習得できる
- 2. 産業保健連携を志向するとき、何からはじめればよいのかが分かる
- 3. データ分析を産業保健に活かすポイント、活かせないときのボトルネックが何かが分かる

先端技術館 @TEPIA

一般財団法人 高度技術会社推進協会

会場 案内 イベントホール&会議室 ■107-0061 東京都港区北青山 2 丁目 8 番 44 号 Tel: 03-5474-6111

東京メトロ銀座線

都営大江戸線 国立競技場駅から徒歩 11 分、 または青山一丁目駅から徒歩 9 分

外苑前駅 3 番出口から徒歩 4 分 JR 千駄ヶ谷駅、または信濃町駅から 徒歩 14 分



講演会申込書 Fax.045-517-3246					
ご芳名			TEL		
e-mail			FAX		
ご所属				事務職	IT 技術職
				医療職	経営者
所在地					
申込日 月 日	ご連絡欄				
認定産業医研修会受講シール (要 ・ 否) 医療情報技師更新ポイント (要 ・ 否 付与受講証明書					要・否)